

議会だより

若狭国三方郡佐柿

国吉城

【推定復元鳥観図】

若狭湾

機織池

岩出山砦

丹後街道
(腰越坂)

山上村

本丸

連郭曲輪群

伝二ノ丸

若狭国吉城資料館

【今月の表紙】美浜町観光スポットシリーズ③

佐柿国吉城 越前朝倉氏の攻撃を約10年間も耐え抜き「難攻不落の城」として讃えられた佐柿国吉城。織田信長が北陸への勢力拡大の拠点とした山城です。NHK大河ドラマ「麒麟がくる」でも注目されています。

イラスト：香川元太郎 監修：中井均 協力：若狭国吉城歴史資料
初出文献：『歴史群像』156号(株式会社学研プラス発行)令和元(2019)年

城主居館

徳賞寺

青蓮寺

佐柿村

観光PRポロシャツ、国吉城歴史資料館コメント	2～3
9月定例会 一般会計補正予算概要	4～5
9月定例会 令和元年度歳入歳出決算	6～7
常任委員会の動き	8～9

議案・採決一覧	10～11
一般質問	12～15
美浜町小・中学校運動会	16
編集後記	16

をつくりました!



観光資源を活かしたまちづくりに期待

この度、議会の観光PRポロシャツに国吉城のロゴと城主栗屋氏の家紋を採用していただきました。

続日本100名城にして郷土の誇り、『難攻不落』の国吉城を、議員の皆様には様々な場面で背負っていただければ、PR効果は絶大かと存じます。

今後も、観光資源を活かしたまちづくりを促進する取り組みに、期待と関心を寄せております。

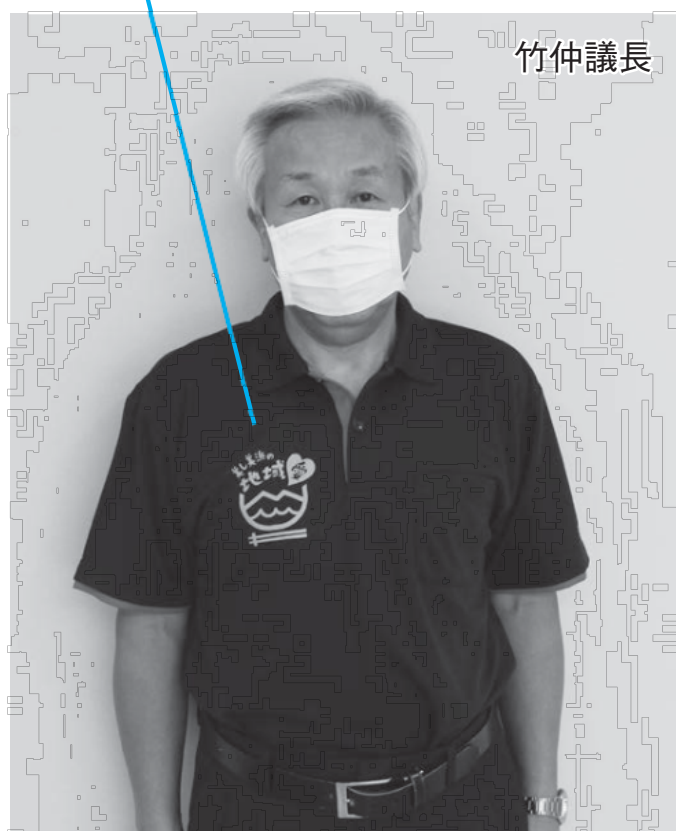


若狭国吉城歴史資料館館長 大野康弘

観光PRポロシャツ

議員全員が自費を出して統一したデザインにしました。

今回、美浜町のイメージアップを願い、町の観光ロゴが入ったポロシャツを作成しました。ポロシャツは紺色でピンクのライン(他色もあり)が入っており、右胸には「地域愛」背面には「国吉城址」のロゴがデザインされ、美浜町への地域愛と続日本100名城に選ばれた国吉城址のPRにつなげたいと考え、これを着用して議会などに臨んでいます。今年はコロナウイルス感染症で県外へ出られません、解除になった時にはこのポロシャツを着て美浜町をアピールしたいと思います。(竹仲記)

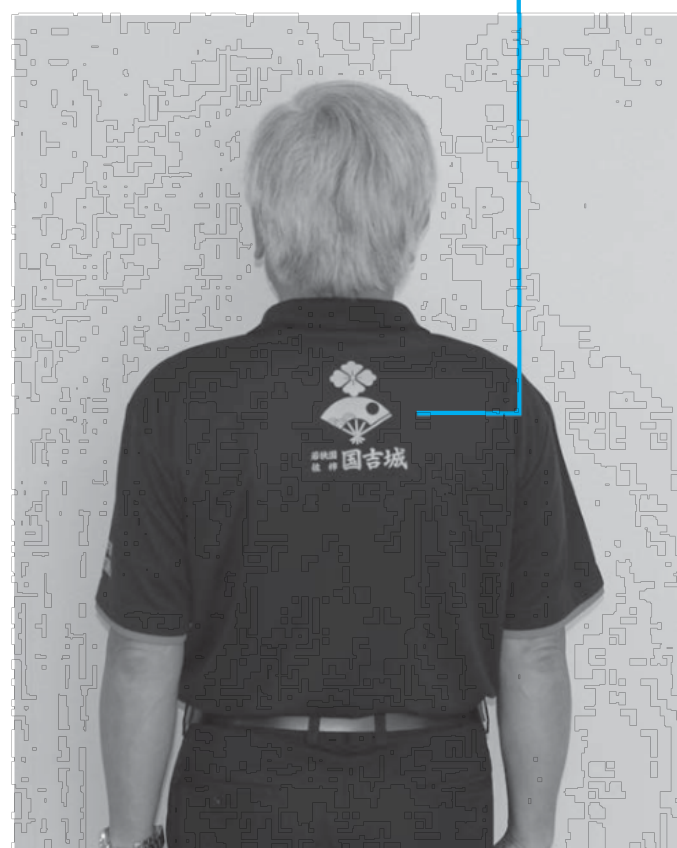


竹仲議長

▲ 議会の観光PRポロシャツ(前面)



若狭国
佐柿 国吉城



議会の観光PRポロシャツ(背面)▶



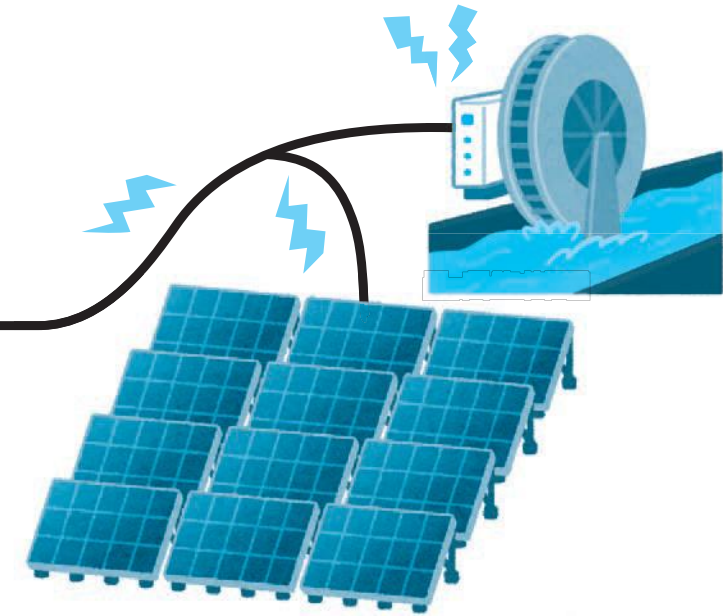
利用計画策定事業

農林水産業費 763万円

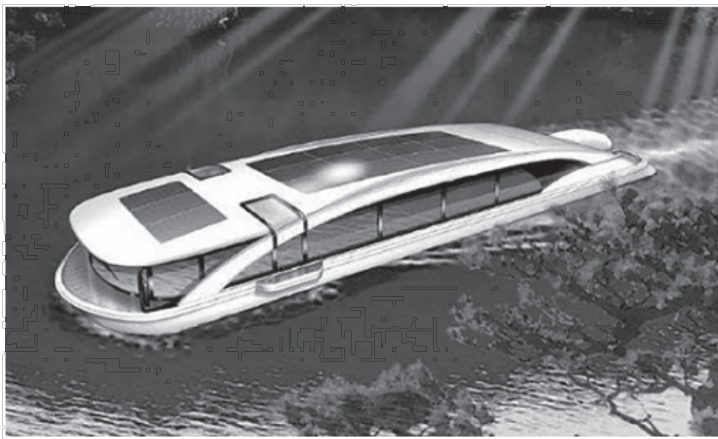
美浜町エネルギービジョンに基づき、農業施設で再生可能エネルギーを利用しながら光熱水費の低減と排出ガスの削減を図ります。

再生可能エネルギーの普及の必要性について理解を深めてもらい、エネルギー構造転換に対する理解の促進を図る目的があります。

町が設置する観光農園と研修施設を活用し、再生可能エネルギーの利用可能性調査を実施して基本計画を策定するための費用です。(藤本記)



イン整備事業



電池推進実証船(イメージ図)

GIGA スクール 整備事業

教育費 5,062万円

GIGA スクール構想の実現に向け、小中学校において、学習用タブレット端末を児童・生徒1人に1台を整備する費用です。



9月定例会

新規事

農業エネルギー

令和2年度
一般会計 補正予算 (主要事業)

9月補正予算額
6億3,118万円

予算審議8ページ参照



三方五湖ゾーン

商工費 1,263万円

補正予算で、美浜町レークセンター（仮称）の建築工事实施設計業務委託料と、当該施設に関する公有財産購入費用が計上されました。この秋から久々子湖において、電池推進船の実証実験が実施される予定ですが、平行して美浜町レークセンター建設に向けた投資事業となります。電池推進船の基本性能、バッテリーなどのメンテナンスコストの確認が行われる予定です。「商業ベースに見合う性能が出せるのか」と議論になりました。（松下記）



レークセンター（イメージ図）

実施した仕事の成果!!

令和元年度において、町では住民のみなさんの生活や福祉の向上のために、さまざまな施策を実施しました。それに伴い支出した金額は、一般会計で90億2,091万円となります。使われたお金がどのような成果を上げているのかを主要な事業を選定して記載しました。



歳出総額 8億1,764万円
構成比 9.1%

(主な事業) 給食センター管理
運営事業
9,470万円

1回約715食、年間175日実施しました。



歳出総額 6億8,017万円
構成比 7.5%

(主な事業) 三方五湖に浮かぶ
天空テラス整備事業
1億5,264万円

レインボーライン山頂公園整備の
補助をしました。



歳出総額 6億2,952万円
構成比 7.0%

(主な事業) 久々子湖再生強化事業
7,700万円

1万㎡の浅場造成事業を支援しました。



歳出総額 5億1,821万円
構成比 5.7%

(主な事業) 敦賀美方消防組合負担金
2億7,890万円

新たに消防ポンプ自動車を購入しました。
(佐田区)



歳出総額
3億8,106万円
構成比 4.2%

令和元年度中の債務返済額
(元金) 3億4,954万円
(利子など) 3,152万円



歳出総額
9,483万円
構成比 1.1%

議会だより発行などの
議会運営、議員報酬、
職員給料などに使用し
ました。



歳出総額
3,844万円
構成比 0.4%

(主な事業) シルバー人材
センター運営費補助金
784万円

町の財政状況は健全です

①実質赤字比率

(普通会計の赤字比率で、早期健全化基準は11・25～15%以上、財政再生基準は20%以上。)

令和元年度の赤字はありませんでした。

②連結実質赤字比率

(普通会計に病院や下水道など公営事業会計を合わせた連結の赤字比率で、早期健全化基準は16・25～20%以上、財政再生基準は30%以上。)

令和元年度の赤字はありませんでした。

③実質公債費比率

(普通会計、公営事業会計に一部事務組合などを合わせた単年度の借入返済額が財政規模に占める割合で、早期健全化基準は25%以上、財政再生基準は35%以上。)

基準を下回る9・2%でした。

④将来負担比率

(第三セクターなども含め、自治体が将来的に負担すべき借金の残高が財政規模の何倍かを示すもので、早期健全化基準は35%以上。)

前年度から16・1ポイント低くなり、74・4%と大きく改善しました。

9月定例会

住民のために

令和元年度決算(概要)

予算審議8ページ参照

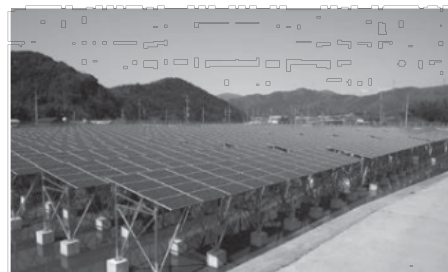
一般会計の歳出決算額

90億2,091万円

総務費

歳出総額 19億3,283万円 構成比 21.4%
(主な事業) 公共用地等太陽光発電設備整備事業
2億8,360万円

産業団地内において、売電収入を活用した企業誘致施策を推進するため、太陽光発電施設を整備しました。

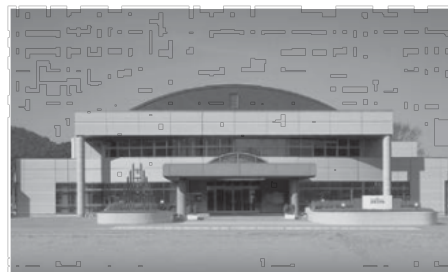


若狭美浜インター産業団地太陽光発電所

民生費

歳出総額 19億1,189万円 構成比 21.2%
(主な事業) 保健福祉センター大規模改修事業
4億9,219万円

子ども・子育てサポートセンターの整備、ふれあい広場・はあとホール天井の改修などを行いました。



保健福祉センターはあとぴあ

衛生費

出総額 11億4,331万円 構成比 12.7%
(主な事業) 美浜・三方環境衛生組合負担金
2億4,808万円

令和元年度廃棄物処理施設費負担割合
美浜町 54.1% 若狭町 45.9%

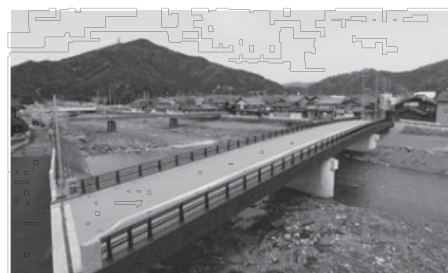


エコクル美方

土木費

歳出総額 8億7,298万円 構成比 9.7%
(主な事業) 町道佐柿・郷市線道路改良事業
2億1,194万円

耳川橋の改築工事と景観工事を実施しました。



耳川橋

常任委員会の動き

予算決算
常任委員会

付託案件17件

新規・拡充事業に必要な 予算を審議！

◎令和2年度美浜町一般会計補正予算(第7号)

(農林水産業費)

問 農業エネルギー利用計画策定事業763万円は、どのような内容か。

答 農業用ハウスに、太陽光エネルギーなどの再生可能エネルギーを活用できないかと考えており、その計画策定委託料である。

(商工費)

問 三方五湖ゾーン整備事業1263万円について、新たなレークセンターは、民間の建物を残したままの設計になるのか。土地の取用にも複雑な事情があると聞くが、この場所でのいいのか。

事業の成果を確認！

◎令和元年度美浜町歳入歳出決算(歳入全般)

問 積立金残高の40億6704万円について、国が貯め込みとみなして財源カットに動く懸念はないのか。

答 積立金の多寡によって削減されることはない。

(総務費)

問 健康楽膳拠点施設「こるぱ」の関連事業について、開業から1年が経過し、タニタとの連携や健康促進に繋がる実績は出ているのか。

答 げんげんレシピに基づくランチメニューを提供し、健康づくりに寄与している。直売所においては現在30社程度まで増えており、生産者の意欲向上に繋がっている。

(農林水産業費)

問 久々子湖再生強化事業7700万円は、シジミのブランド力アップに向けて約10000㎡の浅場造成を行っている。浅場面積と収穫量について、整備前と現状の比較はできるのか。

答 浅場面積は約7500㎡から約10000㎡造成して約17500㎡になった。整備前の収穫量は約3・5トンになるが、収穫量の成果が現れるのはこれからである。久々子湖のしじみは美味しいと評判で有り、増産して特産化したい。

(商工費)

問 三方五湖ゾーン整備事業2億5813万円は、電池推進実証船の開発にかかわる費用であった場合は、商業的な利用を中止するのか。

答 目標とする基本的な性能・仕様は当初の計画から変更はない。船の速度・航続距離・電池の容量など、試験を行いながら課題に対応していくことになる。(梅津記)



げんげんメニュー

◎日本政府に「核兵器禁止条約」への賛同と批准を求める意見書の提出に関する請願

・政府に対し、「唯一の被爆国として米国の『核の傘』からの離脱と、同条約への賛同と批准を求める請願」は、賛成多数で採択になりました。

◎新型コロナウイルス禍での老朽原発運転と再稼働準備工事の停止を求める請願
・政府に対し、「老朽化による原発の事故リスクが拡大し、工事中の人身事故も散発する中、原発の工事現場は『三密』であること。加えて従業員の金品受領問題により、関電には法令順守の姿勢がないこと」の理由で、美浜3号機の廃炉を求め、かつ1・2号機の廃炉作業と3号機の再稼働準備作業の即時停止を求める請願」は、賛成少数で不採択になりました。

◎地方財政の充実・強化を求める意見書採択についての陳情

・政府に対し「人口減少・超高齢化が進む地方自治体には、複雑な行政需要への対応が求められているが、加えて新型コロナウイルス感染症や大規模災害等の緊急課題に直面しており、2021年度予算編成での確な対応を求める陳情」は、全員賛成で採択になりました。

◎新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める陳情
・政府に対し「新型コロナウイルス拡大により、地方財源の激減が避けられない中、地方自治体は、従来の広範で複雑な行政需要への対応に加え、感染症対策も迫られるため、令和3年度に向け、確実な対応を要望する陳情」は、全員賛成で採択になりました。（高橋記）

産業厚生
常任委員会

付託案件4件

残る償却年数はどうするのか！

◎美浜町集落排水処理施設の設置及び管理に関する条例の一部を

改正する条例の制定について

問 坂尻地区、佐柿地区とも償却年数(借金)が残っているが、それはどうするのか？

答 坂尻地区の施設は、今壊すと約78万円の補助金を返還しなければならず、償却年数が過ぎるまで置いておきたい。佐柿地区の施設は、約385万5千円の補助金を返還しなければならず、中の設備を撤去し、償却年数が過ぎるまで倉庫として使いたい。

区域の違いで負担金の増があるのか！

◎美浜町公共下水道事業受益者負担金及び分担金に関する条例の一部を改正する条例の制定について

問 第1負担区と第3負担区の違いについて、区域内の工事の期間によって負担金や分担金が高くなることはないのか。

答 工事にかかった費用をパーセント(%)や負担割合に応じて負担してもらう区分けとなる。市町

によっては区域によって負担額が違ふところがあるが、美浜町の場合は負担額を均等にしていく。

県道として認定される時期は！

◎町道路線の廃止について

問 原子力制圧道路が県道として認定される時期はいつなのか。

答 既に県道として認定され、現在、佐田竹波敦賀線の旧道と新道が両方とも県道である。

佐田竹波敦賀線 町道認定が必要か！

◎町道路線の認定について

問 旧道の佐田竹波敦賀線を町道認定する必要があるのか疑問である。

答 県として町が示した12項目の条件工事を進めるためには、町道認定したという告示の写しをつけなくてはならない。（仲寛記）

第4回臨時会・第5回美浜町議会定例会 議案

議会最終日には、契約議案や教育長・教育委員会委員の任命についての同意案件などが追加提出されました。教育長には 森本克行 氏が再任されました。

第4回	件名	委員会付託	議決結果	対応ページ
議案第64号	専決処分の承認を求めることについて(令和2年度美浜町一般会計補正予算第5号)	—	可決	
議案第65号	令和2年度美浜町一般会計補正予算(第6号)	—	可決	
懲罰	仲嶋正一君に対する懲罰の件	—	可決 (懲罰「陳謝」を科す)	P11

第5回	件名	委員会付託	議決結果	対応ページ	
議案第66号	令和2年度社会資本整備交付金事業(除雪機械購入その2)物品購入契約について	—	可決		
議案第67号	令和元年度美浜町一般会計歳入歳出決算の認定について	予算決算	可決	P6.7.8	
議案第68号	令和元年度美浜町診療所事業特別会計歳入歳出決算の認定について		可決		
議案第69号	令和元年度美浜町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について		可決		
議案第70号	令和元年度美浜町後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算の認定について		可決		
議案第71号	令和元年度美浜町介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について		可決		
議案第72号	令和元年度美浜町簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について		可決		
議案第73号	令和元年度美浜町集落排水処理事業特別会計歳入歳出決算の認定について		可決		
議案第74号	令和元年度美浜町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について		可決		
議案第75号	令和元年度美浜町産業団地事業特別会計歳入歳出決算の認定について		可決		
議案第76号	令和元年度美浜町住宅団地事業特別会計歳入歳出決算の認定について		可決		
議案第77号	令和元年度美浜町道路用地取得事業特別会計歳入歳出決算の認定について		可決		
議案第78号	令和元年度美浜町上水道事業会計決算の認定について		可決		
議案第79号	令和2年度美浜町一般会計補正予算(第7号)		可決		P4.5.8
議案第80号	令和2年度美浜町診療所事業特別会計補正予算(第2号)		可決		
議案第81号	令和2年度美浜町介護保険事業特別会計補正予算(第2号)		可決		
議案第82号	令和2年度美浜町集落排水処理事業特別会計補正予算(第2号)	可決			
議案第83号	令和2年度美浜町産業団地事業特別会計補正予算(第1号)	可決			
議案第84号	美浜町集落排水処理施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	産業厚生	可決	P9	
議案第85号	美浜町公共下水道事業受益者負担金及び分担金に関する条例の一部を改正する条例の制定について	産業厚生	可決	P9	
議案第86号	町道路線の廃止について	産業厚生	可決	P9	
議案第87号	町道路線の認定について	産業厚生	可決	P9	
議案第88号	令和2年度美浜町ケーブルテレビ施設更新工事(令和2年度(当初)高度無線環境整備推進事業及び地域ケーブルテレビネットワーク整備事業)請負契約について	—	可決		
議案第89号	令和2年度エネルギーマネジメントシステム工事請負契約について	—	可決		
議案第90号	土地の処分について	—	可決		
同意第13号	美浜町教育長の任命につき同意を求めることについて	—	同意		
同意第14号	美浜町教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	—	同意		
同意第15号	美浜町教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	—	同意		
請願第1号	日本政府に「核兵器禁止条約」への賛同と批准を求める意見書の提出に関する請願	総務文教	不採択	P9	
請願第2号	新型コロナ禍での老朽原発運転と再稼働準備工事の停止を求める請願書		不採択	P9	
陳情第2号	地方財政の充実・強化を求める意見書採択について		採択	P9	
陳情第3号	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書について		採択	P9	

※略称 <予算決算>・・・予算決算常任委員会 <総務文教>・・・総務文教常任委員会 <産業厚生>・・・産業厚生常任委員会

賛否が分かれた議案

議席順に掲載(○賛成 ×反対 一欠席 □退席)※議長(竹仲良廣)は採決に加わりません。反対または退席があった議案だけ載せています。

		仲 寛	高 橋	寺 田	梅 津	河 本	辻 井	川 畑	松 下	崎 元	山 口	藤 本	兵 庫	北 村
第4回	懲 罰		○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第5回	議案第67号	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○
	議案第68号	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第79号	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第83号	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案題86号	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第87号	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第89号	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○
	請願第1号	○	×	○	×	○	×	×	○	×	×	×	○	×
	請願第2号	×	×	○	×	○	×	×	○	×	×	×	×	×

討論概要

◎議案第67号 令和元年度美浜町一般会計歳入歳出決算の認定について

【反対討論】

電池推進船のシステム開発・実証実験など、予算の執行を認めていない事業が多くある。(河本議員)

◎議案第68号 令和元年度美浜町診療所事業特別会計歳入歳出決算の認定について

【反対討論】

執行できる必要な予算がありながら、1名退職した看護師の補充が来ていない。(河本議員)

◎議案第79号 令和2年度美浜町一般会計補正予算(第7号)

◎議案第83号 令和2年度美浜町産業団地事業特別会計補正予算(第1号)

【反対討論】

未収用地のためにかける工事費用が発生すること自体が税金の無駄である。(河本議員)

◎議案第86号 町道路線の廃止について
◎議案第87号 町道路線の認定について

【反対討論】

旧道の佐田竹波敦賀線の町道認定

は不要。県の責任において道路を維持管理することがふさわしい。(河本議員)

◎請願第1号 日本政府に「核兵器禁止条約」への賛同と批准を求め
る意見書の提出に関する請願

【反対討論】

核軍縮を進めるためには、「人道」と「安全保障」の2つの観点が重要。核兵器禁止条約では、安全保障の観点がなくなり国民を危険にさらすことになる。(川畑議員)

【賛成討論】

みなさんとともに「核兵器廃絶・核兵器のない世界の平和」へ、一歩ずつ前進していきたい。(河本議員)

◎請願第2号 新型コロナウイルス禍での老朽原発運転と再稼働準備工事の停止を求める請願書

【賛成討論】

社会的信頼のない関電に原発を運転する資格はない。(河本議員)

◎議案第89号 令和2年度エネルギー・ガスマネジメントシステム工事請負契約について

【反対討論】

「きこばす」への過剰な設備投資は、いくらやっても税金の無駄である。(河本議員)

陳謝文

私は、2020年6月8日に開催された予算決算常任委員会において、「がんばる美浜人応援商品券発行事業」の商品券の受け取り方法について、郵便業務を軽視し、妨げるような発言をしてしまいました。

今回の「虚偽の告発・不穏当発言」は、私が商品券の受け取りについて、家族に事実確認をせず、身勝手な思い込みで発言をしてしまったことが原因です。郵便事業者に対して不当で不快な発言をしてしまったこと、議会の秩序を乱し、議会運営、行政の業務にご迷惑をおかけしたことについて、深くお詫びを申し上げ、お許しをいただきたいと存じます。

また、会期中の全員協議会において、発言の取消し手続きについて詳細な説明を受けておきながら、「虚偽の告発・不穏当発言」の取消しの手続きを行わなかったことについても、議会議員として思慮が足りませんでした。

私は、地方自治法及び美浜町議会基本条例、美浜町議会会議規則に違反し、議会議員としての資質を欠いた行為を反省しています。誠に申し訳ございませんでした。

今後は、このようなことがないよう議会の品位を保持し、秩序を守るように努めます。また、議会議員として自己研鑽や資質の向上に努め、議会のルール及び法律を厳守いたします。私は、ここに深く反省し、陳謝します。

令和2年8月18日

美浜町議会議員 仲 寛 正 一



こうもと たけし
河本 猛 議員

家族農業、小規模農業への本格的な支援を！

答 独自支援策を充実・強化したい

問 農業に大規模化や競争力強化を押しつけ、中小の家族経営は非効率として切り捨ててきた国の政策が、美浜町に適しているとは思えない。家族農業、小規模農業への本格的な支援が必要とされている。町の独自施策で所得補償

制度をつくるなど、国に対しても農産物の価格補償と所得補償を組み合わせることを求めていくべきではないか。

町長 国の食料農業農村基本計画で、農業の合理化、担い手の確保などに加え、中山間地域等の農村に人が住み続けるための条件整備、中小家族経営農業など、多様な人材の活躍が位置づけされた。

町としても国や県が行う所得補償制度を活用するとともに、さらなる支援策を求めていきたい。また、不採算農地への耕作補助や機械購入補助、小規模農家が持続的に農業を続けられるための独自支援策を充実・強化していきたい。



新型コロナウイルス禍休業しても持続可能な補償制度の確立を！

答 町内の状況を踏まえ、必要な施策を適時実行したい

問 民間の施設は感染症対策に追われ「うちで感染者やクラスターが発生したら、地域での事業や生活ができなくなる」という大きな不安を抱えている。観光宿泊施設で、感染者やクラスターが発生した場合の廃業・倒産のリスクを考えれば、休業しても持続可能な補償制度を確立することが新型コロナウイルス禍での観光産業の維持・継続につながるのではないか。

町長 国は、感染症対策と社会経済活動の両立を基本方針に掲げ、新しい生活様式や事業活動などの実践が求められている。

町は、観光産業の維持、継続に向け、補助制度の創設、キャンペーンの実施など、これまでの対策が事業者の売上げ回復や新たな顧客の獲得につながる成果を上げてきている。今後も町内事業者の状況、感染拡大の状況などを十分に踏まえ、必要な施策を適時実行していきたい。

関電、日本原電、原子力機構の同時事故訓練は必然！

答 様々な事象を想定し、実効性を高めることが重要

問 美浜原発から原子力機構の「もんじゅ」は約4・5キロ、日本原電の敦賀原発までが約7・5キロと、敦賀半島に立地する原発群は、同時事故訓練を行う高浜・大飯原発より距離が短く密集していて同時事故の可能性が高い。高浜・大飯が関電1社の管理運営であるのに対し、敦賀半島では3社が混在している。指揮、命令、情報伝達が一本化されないと同時事

故への対応が複雑化して混乱を来すことが想定される。企業体が多なる3社の原発同時事故訓練は必然ではないか。

町長 防災避難対策については様々な事象を想定しながら、常に継続し実効性を高めていくことが重要である。今後も国や県と連携をしながら様々な訓練を継続して実施することで防災力の向上に努めていく。



つじい まさゆき
辻井 雅之 議員

**地域公民館活動
の実態は！**
答 各公民館とも地区の特長
を含め活動を展開している。

問 地域の公民館運営の制度改革
が行われて5年が経過するが
活動状況はどう変わったか。

町長 平成27年度に北西郷公民館
の運営を新体制モデルとし
て進め、次年度から他の3公民館
の運営が始まり、現在は各地区運
営委員会を設け、実践活動が広
がっています。地域の交流、協働
のまちづくりの大きな原動力と考
え、地域の声や成果・課題も踏ま
えながら活発な活動に繋がるよう
に努めていきたい。

公民館施設の不備とその改善の必要性
答 現状の不備と改善については運営委員会の意向を踏まえ
課題の把握に努めていく。

問 現在ある4地域の公民館は、
専用建物でないので色々な面
で使い勝手が悪い。廃校舎利用の
場合は大きすぎて維持管理が大変
で、既存建物の併用使用も不備な
点が多い。特に山東公民館の場合
は、役場の佐田出張所と共用して
おり、活動は佐田区の公民館がな
ければできない状況である。施設
の建設が難しい場合は既存建屋の
改修等の手段もあるのではないか。



モデルとなった北西郷公民館

教育長 それぞれの公民館は施設不備
の中でも、地域性も踏まえ活
発に活動を行っている。山東公民
館の手狭なのは承知していますが、
皆様のご理解のもと充実した生
涯学習活動が実施されている。企
画運営に対しましては、館長を始
め運営委員会の移行を十分踏まえ、
課題に対する必要性また重要性に
ついての把握に努めたいと考える。

なびあす若者ファンづくり事業の取り組みの状況は！
答 現在、事業の取り組みの具体化を図っている。

問 まちづくりの取り組みの中
に、若者との交流促進があ
る。特に「なびあす」には若者の
姿が目立たないとの事で、今回2
つの事業を展開するがその内容と
現状は。

**教育委員会
事務局長** 「なびあす若者ファンづく
り事業」の主体となる実行
委員会の立ち上げで、本年



公民館の拠点「なびあす」

度中に広くニーズ調査を行い、専
門家のアドバイスも取り入れて行
う。もう一つの「子ども文化事業」
である取り組みは、将来的な長期
展望から子ども合唱団の結成がメ
インで現在具体的な取り組みを進
めている状況である。



かわばた ただき
川畑 忠之 議員

国吉城の今後の方針は！

町と地域が一体となり将来ビジョンの構築を進める。

問 国吉城の本丸の建設、城主居館の復元、大規模なる国吉城まつりの開催、佐柿区内の情緒あふれる整備に対しての方針は。

町長 国吉城の周辺部には城主の栗屋勝久公の墓所や、城下町の



若狭国吉城歴史資料館

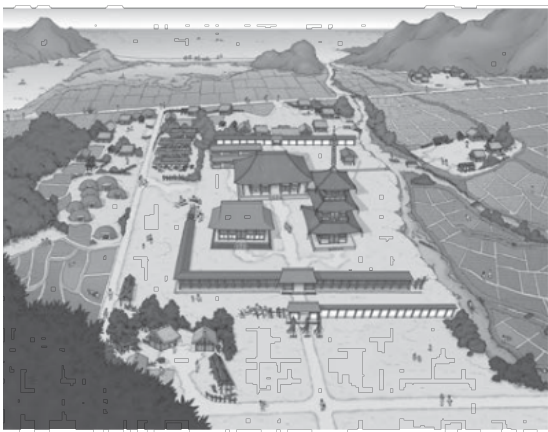
名残を残す町並み、さらには水戸浪士に係る史実、徳賞寺のだるま絵など、多くの観光資源が存在するので、それぞれの魅力を高め、それぞれを有機的につなげることが、相乗効果的にも本当に魅力のある観光スポットとなる可能性を秘めていると考えている。

国吉城本丸や城主居館の復元については、今後資料を収集して、検討委員会をはじめ専門の学術経験者等から広く意見を伺いながら研究を深めていきたいと思っています。

興道寺廃寺の今後の活用は！ 史跡の保存活用計画を基に具体化していく。

問 国史跡の指定後の計画は、史跡を取り巻く環境や価値の整理をして、史跡の保存・活用方法の検討を進めることになっているが、どのようになるのか。

教育委員会事務局長 説明板設置等の初期整備を進めながら、今後の史跡指定地の公有化、史跡公園としての整備を含めた保存活用方針を取りまとめたところであり、この内容を具体化するため、施策の計画期間を短期、中期、長期に区分し、段階的に保存活用を進めていく。



興道寺廃寺周辺古代景観復元イラスト図

美浜発電所3号機再稼働について、住民理解をどうするか！

住民対話や広報みはま、ケーブルテレビで工事説明の周知を進める。

問 再稼働には、議会及び町長の同意が必要となるが、町民の理解活動はどのように考えているのか。

町長 昭和37年の美浜発電所1号機の誘致決議以来、地域振興はもとより、国のエネルギー政策に協力していくとの思いから、半世紀にわたり原子力と共生するまち

づくりを進めてきた。その一環として、これまでから町民の皆様に、原子力発電を取り巻く状況や課題、また、美浜発電所の運転管理状況や様々な工事の状況について、住民対話や広報みはま、ケーブルテレビでの周知や現地視察など、いろんな機会を捉え、分かりやすく理解できる取組を重ねてきた。



美浜発電所



うめづ たかひさ
梅津 隆久 議員



新・美浜町水道ビジョン

新・水道ビジョンの工事状況は！

答 令和7年度の統合運用に向け進捗中である。

問 平成26年度末時点での基幹管路耐震管率は上水道24・1%、簡易水道10・8%と言われているが令和6年目標の56%に達成できるのか。

町長 町民に安全な飲料水を常時、豊富、低廉に供給する事を目的とした重要なインフラであることから新・美浜町水道ビジョンに基づき管路の老朽化、自然災害に対処すべく耐震化改良更新整備を計画的に進めている。

上下水道課長 上水道と簡易水道を合わせた総延長に対する耐震化は、全体で47・92%、上水道が31・8%、簡易水道16・8%となっており令和6年度末には概ね目標の56%を達成できると見込んでいる。

問 町内の上水道、簡易水道の管路の経年劣化と推定される漏水件数および管路等の修繕費は年間どの程度あるのか。

上下水道課長 過去3年間で漏水は26件発生しており、これに伴う修繕件数は年平均8件程度で修繕費は年平均、約300万円程度となっている。

問 送水上水道エリア拡大計画で菅浜配管工事は令和7年の簡水統合運用に間に合うのか。

上下水道課長 全長約5700mの約3割相当の進捗状況で令和7年の統合運用に向け鋭意事業を進めて行きたい。

問 現状の菅浜区の簡易水道事業においては、旅館業の大幅な

減少と人口減少の中で簡水統合運営にはメリットがあるのか。

上下水道課長 菅浜の簡易水道の水源は、主として谷川水源、従として井戸、補助水源として湧水を使用している。悪天候時には、谷川

地域おこし協力隊の美浜町への定住促進は！

答 今後共積極的に町づくりに取り入れて行く！

問 今日までの我が町への地域おこし協力隊若者の定着率と自治体に於ける成果は。

町長 若い方の新たな発想や視点を町づくりに生かすことが非常に重要であり、地域おこし協力隊、緑のふるさと協力隊とも町づくりへの参画と定住に向けた取組みをしっかりと進めて行きたい。

問 総務省では2021年度に併設を計画している「協力隊マネジャー」を採用することにより良好な支援活動できると言っているが町として採用の考えは。

まちづくり推進課長 協力隊マネジャーとは、主に隊員のまとめ役や活動の責任者を担う専門性の高い職で現在、制度の詳細については国の動向を注視して、検討中である。



美浜町 小・中学校運動会

みはま議会だより

No.43

2020.10.23



西小学校



東小学校



中央小学校



美浜中学校

編集後記



今年の2月頃から、世界中において新型コロナウイルスが発生し、国内においても特に5月頃から感染拡大が広がりました。そうした中で、議会においては研修会の中止、また県外視察研修の計画では、感染拡大を懸念する相手方から受け入れを拒まれるなど、大変苦慮しました。

9月に入り県内では、感染が小康状態に入り、各学校では縮小しての体育祭が開催され、子どもたちの笑顔が戻ってきたような気がいたします。都会で生活されている方も彼岸で先祖の墓参りに帰省し、だんだんと都会から移動してくる人が増えつつあります。一日も早くコロナの完全終息を願うものであります。
(北村記)

美浜町議会広報特別委員会

- 【委員長】 河本 猛
- 【副委員長】 川畑 忠之
- 【委員】 北村 晋・藤本 悟
松下 照幸・梅津 隆久
仲島 正一

発行/美浜町議会 編集/議会広報特別委員会

〒919-1141 福井県三方郡美浜町郷市25-25 TEL.(0770)32-6711

美浜町ホームページ <http://www.town.mihama.fukui.jp/> Eメール gikai@town.mihama.lg.jp